

「活用力」向上プラン

＜布水中学校英語部会＞

生徒の「活用力」向上をめざすために英語科として育てたい生徒の姿	支援（具体的な方策）
◆（読むこと）比較的長い、様々な内容の文を素早く読んで要点を理解できる。	◇単語、熟語テストを繰り返し、語彙力をアップする。
◆（聞くこと）比較的長い文や会話を聞き取り要点を理解できる。 相手の意向や伝えたい内容を理解し、応じることができる。	◇基本文テストを繰り返し、基本文を定着させる。
◆（書くこと・話すこと）日常生活でほぼ意思疎通ができる。 自分の意見、考えを伝達し、質問や話し合いができる。 文章として自分の考えを伝達できる。 自文化を伝達し、他文化を理解することができる。	◇リーディング方法（シャドーリーディング等）を工夫し、英語らしい発音、イントネーションの定着を図る。 ◇言語活動を多く取り入れ、場面に応じた適切な会話ができるようにする。
◆（4技能を統合的に活用すること）既習の表現や語彙を活用して情報の収集、分析を行い、問題解決に役立てることができる。	◇様々なテーマに応じて、豊かな自己表現活動（書く、話す）を行う。

校内研究組織の分科会として「基礎の定着・基本の理解を徹底し、活用・応用をはかる」方法

①定期的に小テストを行う。

- ・単語テスト ・語順テスト ・リスニングテスト など

②効果的な音読練習を行う。

- ・ペアリーディング形式で行うことで、お互いのよい部分をまねる、読めない部分を教えあうことができる。
- ・日本語だけを見ながら英語を言う。

③意欲的に取り組めるような言語活動を工夫する。

- ・ペア、グループ、全体など様々な形式で行い、インフォメーション・ギャップ、インタビュー等の内容も工夫する。

④充実した自己表現活動を行う。

- ・自己表現を取り入れたスピーキング、ライティング活動を行う。1語チェンジ、穴埋め、ワン・センテンス、フル・センテンスと徐々に難易度をあげ、自己表現力を充実させていく。

⑤意欲的に取り組む生徒を惜しみなくほめる。

- ・「がんばりシート」にシールを貼る。
- ・教師が Very good. Wonderful. Amazing. Excellent. 等の声かけを行い、意欲を持たせる。